



いよいよ本日は一学期の終業式です。年中組になってから新しい友達や教師と出会い、たくさんの遊びや活動に取り組んできました。友達と一緒に面白い遊びを考えたり、ときにはぶつかり合ったりしながら、友達と一緒に過ごす楽しさを感じることができた一学期でした。保護者の皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。明日からは夏休みです。ご家族で充実した夏休みをお過ごしください。

## ぐるぐるペタペタ面白い！～フィンガーペインティング～

園庭で水着を着てフィンガーペインティングをしました。ぷるぷるとしたゼリーのような絵の具を容器から取り出して机に載せたのを見た瞬間、目を輝かせて「わ～！」「触りたい！」と大興奮の子どもたち。指でつついたり、手のひらで恐る恐る伸ばしたりすると、その感触に夢中になりました。指で絵を描いては絵の具を伸ばして消し、地面に手形をつけ、水着で行ったので腕にも足にもお腹にも絵の具を塗りつけて楽しむことができました。みんなでいろいろな絵を描いた机に大きな紙を載せて、絵を写し取ることもしました。紙を載せてみんなでこすり、剥がすと「わー！写ってる！！」と大喜びの子どもたち。写し取った絵は、保育室前の壁面に飾って海にしました。みんなが描いた絵が、ちょうど波が揺れているように見えて、とても素敵な海になりました。



ペタペタしてる！

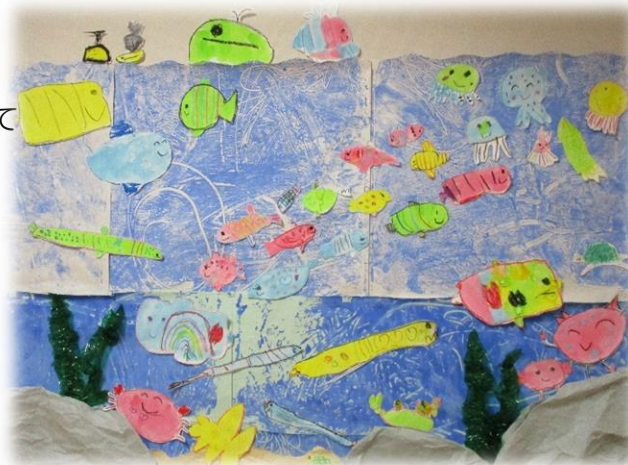
指で絵が描けた！

## 海の生き物がいっぱい～い！

「フィンガーペインティングで作った海に生き物がたくさんいたらいいね！」と、みんなで海の生き物作りをしました。

笹飾りのスイカ作りで経験したはじき絵がとても楽しく、「またやりたい！」と夢中になっていたもので、今回もその技法を取り入れました。スイカ作りのときと違うのは、自分の好きな生き物をイメージして、いろいろな色を使い、模様や形をそれぞれが工夫して描いたところです。「ハリセンボンだよ」「カメもいたらいいんじゃない？」「ハートの模様の魚なの！」「虹色模様もいいんじゃない？」「いいね～！」などと、自分なりに考えたり友達の刺激を受けたりしながら次々と海の生き物を描いていく子どもたち。絵の具も4色から選んで好きな色を塗りました。スイカ作りの経験をしっかりと覚えていて、筆や絵の具の使い方を思い出しながら取り組んでいました。「白いクレヨンで模様描いたんだよ」と、白い紙に描いても見えにくい模様が絵の具を塗ると出てくることに気付く姿もあり、いろいろな発見をすることができました。

子どもたちが描いた海の生き物は一つ一つ個性的でかわいらしく、ファンタジーのような素敵な海の世界になりました！これからも、子どもたちの想像を膨らませて表現する経験を工夫して取り入れていきたいと思います。



かわいい魚描きたいな！



## インゲンができたよ！

5月に植えたインゲンの種。芽が出て伸びて、花が咲いて…と見守ってきたインゲンに、ついに実がなりました！たくさんのインゲンがなっていることに気付いた子どもたちは大喜びです。「大きいのがいいな」「どれにしようかな」と自分の選んだインゲンを収穫しました。ハサミで収穫すると大切そうに袋に入れて「お料理してもらおうんだ！」と楽しみに持ち帰りました。翌週、「チャーハンに入れたんだ」「おいしかったよ」「家族にもあげたの」と、うれしい話を聞くことができました。自分たちの育てたものをご家族の皆さんと一緒に食べたことは、子どもたちの思い出になったことでしょう。秋にもまた、野菜を自分たちで育てる経験を取り入れていきたいと思います。



長いのがいいな！

こんなところに見つけたよ！

## 年長さんかっこいい！～ミニコンサート～

年長さんのミニコンサートの前日、リハーサルを見せていただきました。コンサート会場の遊戯室につくと“ミニコンサート”の看板があり、舞台が並んでいて、子どもたちはその時点でワクワクドキドキ期待が高まっていました。歌と合奏が始まると、食い入るように見つめる子どもたち。「素敵だった」「にじの歌好きだったな」「いっぱい楽器があったね」とそれぞれいろいろなことを感じ取ったようです。

翌日、年長さんの真似をしてうさぎ組演奏会をしました。カスタネットと鈴を音楽に合わせて鳴らすと、きれいな音になって楽しく大喜びの子どもたち。「もっとやりたかった！」「他の楽器もやってみたい！」「お客さん呼べるんじゃない？」と、早くも自分たちがコンサートを開く気持ちが高まっています。いろいろな楽器に触れたり、音楽に合わせて演奏したりする楽しさを感じられるよう、計画的に取り組んでいきたいと思います。

また別の日、「にじ」の手話を覚えたいうさぎ組の子どもたちのために、ぞう組さんが保育室に来て教えてくれました。年長さんに「(手話を教えてくれて)感動しました」と伝えるほど、うさぎ組の子どもたちにとってうれしい経験となりました。



すてき！



雲が流れて～♪  
(「にじ」の歌)



好きな遊びの中でもコンサート  
ごっこを楽しんでいます

## しっぽとりやろうよ！

1学期いろいろな運動遊びに取り組んできた子どもたちですが、7月はしっぽとりを新しく始めました。しっぽとりは、ズボンにしっぽをつけ、2チームに分かれてしっぽを取り合うゲームです。

何回も取り組む中で、追いかけられたときに相手からしっぽが見えないような向きになって逃げようとしたり、誰かのしっぽを取ろうと追いかけている友達のしっぽを取ろうとしたりして、工夫して動くようになってきました。また、同じチームの友達がしっぽを取れると自分も一緒に喜んだり、どちらのチームがしっぽを多く取れたのかをみんなで真剣に数えたり、「同じチームの仲間」という気持ちをもったり、勝敗を意識したりする経験にもなっています。

2学期も、体を動かすいろいろな遊びを楽しんでいきたいと思います。



もう少しで  
取れそう！





## うさぎ組の小さな仲間たち

うさぎ組にはカブトムシ、ダンゴムシ、カタツムリがいます。カブトムシは年少組のときから見守っていた幼虫でしたが、ついに成虫になりました。偶然ケースの端の方でサナギになり、子どもたちが毎日観察して、色が変わっていく様子やカブトムシになった様子、そしてサナギになっていた場からいなくなったことに気付いて伝え合い、その度にみんなで「不思議だね」と驚いていました。うさぎ組のカブトムシは雌が3匹だったので、「ぱんだ組さんに雄がいたら結婚して卵を産むといいね」と期待をもっています。ゼリーの減り具合を毎日見て、「減ってる！ちゃんと食べたんだね」と夜行性で昼間にあまり見ることができないカブトムシに思いを馳せています。

ダンゴムシとカタツムリは、みんなが園庭や登園途中に見つけてきてくれました。どちらも赤ちゃんが生まれて、みんなはビックリ！小さいダンゴムシやカタツムリの様子を虫眼鏡でじっくりと観察して「小さいね」「こんなところを歩いてるよ！」と気付いたことを伝え合っています。

小さな仲間たちにも心を寄せ、発見したり不思議さや驚きを感じたりする経験を大切にしていきたいと思います。

すごく  
小さいね！



## 屋上のプールに入ったよ！

待ちに待った屋上プールに、ついに入ることができました！初めて入る幼稚園の広いプールに目を輝かせる子どもたち。魚やカエルに変身して水しぶきを上げながら泳いだり、キラキラの宝物拾いに夢中になり、両手いっぱい宝物を集めたりして喜んでいました。「また宝物集めたい！」「ワニになって泳ぎたい！」と次のプールへのやる気と期待も十分です。

カエルに変身！



宝物いっぱい取れた！

## いろいろな遊びを楽しみました！

いらっしやいませ！  
ケーキ屋さんです！



車作ってるんだよ！



自転車に乗ってお出かけするの！



カブラで  
道が  
できたよ！



お家ごっこ♪



遊びに使いたいものを自分で工夫して作ったり、それを使って友達とやりとりしたりして遊ぶことを楽しみました！  
作り方が分からないときは友達同士で教え合うなど、友達とのつながりもできてきています。

楽しいことがたくさんあった1学期。子どもたちは遊びや生活の中で新しい発見をする度、喜び驚き、様々な経験をしてきました。子どもたちが2学期また幼稚園に来ることが楽しみになるように、できるようになったこと、楽しかったことなどを振り返り、成長を認めてきました。

2学期も、いろいろな行事や遊びが子どもたちを待っています。みんなで力を合わせて取り組み、学級としてのつながりをさらに深めていけるようにしたいと思います。

明日から夏休みが始まります。ご家族でたくさん遊び、健康に気を付けて、充実した楽しい夏休みをお過ごしください。

9月の始業式には元気いっぱいの子もたちに会えることを楽しみにしています。



## 「みんなのなつ」について

カレンダーにシールを貼ったり、製作やめいろを楽しんだりしてご活用ください。

冊子の最後のページには、絵を描いたり、写真を貼ったりして、夏休みの思い出を振り返るページがあります。

2学期、夏休み中に経験したことを伝え合ったり、遊びにつなげたりして活用します。親子で楽しんで、ページを作ってください。

① 表紙にお子さんのクラス名・氏名を**ひらがな**でご記入ください。(油性ペン)

② 裏表紙にメッセージ欄が2カ所あります。(保護者から・担任から)

☆**左の欄**は、**保護者の方から**のメッセージのご記入をお願いします。

☆**右の欄**は、後日、**担任から**のメッセージを記入します。(空欄のまま持たせてください)

